

花と緑の銀行だより

169号 2008.9



富山県花のまちづくりコンクール学校花壇部門 最優秀賞 成美小学校(高岡市)

目次	・花と緑の提言.....	2	・この人あり.....	6
	・活動事例.....	3	・技術講座.....	6
	・新しい花の活用コーナー.....	4	・情報コーナー.....	7
	・写真コーナー.....	5		



花も「地産地消」！

富山県花き生産者協議会長 高橋勝之

みなさん、こんにちは。本年3月に富山県花き生産者協議会長に就任した高橋です。よろしくお祈りします。

富山県花き生産者協議会は、県内で花きを栽培している生産者が、栽培技術の向上や経営の合理化に努め、本県花きの生産振興を図ることを目的とした生産者による協議会です。

この協議会は昭和57年に設立し、現在の会員数は約180名で、栽培する品目ごとに、キク部会、鉢物部会、球根切花部会、宿根草花部会、バラ・カーネーション部会の5部会とし、それぞれの課題に応じた活動を行っています。一方、協議会全体の主な活動としては、「花と緑のフェスティバル」や「越中とやま食の王国フェスタ」での花き品評会への出展を通じ県民のみなさんに県産花きのすばらしさをPRしています。また、花きの需要が多い旧盆にあわせて県産花きが安定して供給できるように「花き流通懇談会」を開催し、県内各産地からの生産出荷計画をまとめ、県内市場や仲卸などの流通関係者からの意見や要望をしっかりと確認しています。

さて、ここで、私なりの花き振興に関する思いを述べさせていただきます。

近年の花き産業は、景気の低迷や安価な輸入花きの増加による価格の低下がみられ、業務用をはじめとした高級切花類が停滞傾向にあります。しかし、一方では、ガーデニング用花壇苗やカジュアル（ホームユース）フラワーは、数年前ほどの顕著な伸びはないものの安定した需要があります。これは、消費者の皆さんが花きをより身近なものとして楽しまれていることが確実に定着しているからではないかと考えています。

このことから、今後の花きの位置付けは、

「装飾・贈答」から「生活の一部」、「環境改善・園芸療法」など、その役割、楽しみ方もさらに多様化、高度化し、生活になくてはならないものとして重要性が増していくものと考えています。

このような中、本県の花き生産は、県民からの需要が高いキク類、県花チューリップの切花、ガーデニング用の花壇苗などを中心に積極的な生産拡大を進められてきましたが、生産者の高齢化や依然とした価格の低迷等から、栽培面積や出荷量は横ばいから微減傾向にあります。また、産地規模も小さいため、出荷量が少なく出荷期間も短いことなどから、市場等への定量安定出荷が困難な状況となっています。

このため、我々生産者は、①認定農業者、集落営農組織への花き類の導入による新たな担い手の育成、②園芸産地ビジョンに基づく産地基盤の強化、③栽培技術の向上等による安定生産と品質の高位平準化、④消費者ニーズに即した販売戦略の構築によるとやまの花きブランドの育成、⑤農薬の適正な使用等による環境にやさしい花き生産の推進等を今後の重点推進事項とし、市場、農協、農業団体、市町村、農林振興センター等の関係機関のご指導のもと、着実に実行し、ひいては本県花きの生産拡大を図り、県民へ高品質な県産花きの安定供給に努めてまいりたいと思います。

終わりに、近年、野菜等で「地産地消」が積極的に推進されていますが、我々が生産する花きも「鮮度がよく長持ちする」地場産をお奨めします。「花も地産地消！」県民の皆さんがより地場産花きに親しみ、生活に潤いややすらぎを与えられるよう我々花き生産者は、日夜、栽培に励みたいと思います。

鷹栖宮町町内会におけるフラワーラインづくりについて

砺波市鷹栖宮町町内会
会員（頭取） 猪原 健 造

鷹栖宮町町内会の位置と現況

鷹栖地区は砺波市の西部に位置し、南は南砺市（旧福野町）、西は小矢部市に隣接する高速道路の小矢部・砺波JCが、最も西にある地域です。鷹栖宮町町内会は、鷹栖地区内を東西に走る『市道広上町鷹栖線（166号線）旧国道359号』の中心部にあり会員は52人です。

本会で植栽管理を行っているフラワーラインは、市道広上町鷹栖線の600mに渡り、道路の両側に直径64のウスキー樽プランター60個・大型プランター10個、40㎡の花壇1箇所形成しています。

宿根草のギボウシ、アサギリソウ、ルリダマアザミ、アガパンサス等に、ミレット、ヤハズカズラ等、自家苗や花と緑の銀行砺波支店からの支給苗に、プラグ苗で育てあげた一年草を取込み、デザインに涼感を求め癒しと安らぎを考慮した立体感のあるプランター作りを心がけています。

〈フラワーラインづくりの発足とねらい〉

フラワーラインづくりは、平成8年に花と緑の銀行砺波支店の進めもあり、60個のプランターを支給して頂いた事に始まります。

ねらいは、

- ①町内会の一層の親睦と、町内の美化を図ること。
- ②小学校への通学路でもあり、児童たちの情操教育の一助ともなれば幸い。

〈主な活動内容〉

2月の定例総会で、今年度の花づくり、フラワーライン計画を決定し、役員、世話人による植付、プランターの搬入・搬出を行います。水やりなどは、会員で分担します。防除は頭取・グリーンキーパーの指導を得、世話人が担当します。

〈努力していること〉

- ①1年を通して、花を咲かせること。
- ②良い土づくりをすること。
- ③メイン道路は通学路でもあり、交通安全に留意すること。そのため冬期はプランターを神明宮境内へ移し、春花のチューリップ球根などを植込。

〈成果及び今後の課題〉

- ①町内の花に対する関心が高まり、まとまりが深くなり、各個人で花づくりをする人が増えた。
- ②小学校の児童たちも、通学の都度眺めている。
- ③地域のメイン道路であり、多くの往来する人々に楽しんで声を掛けて頂いており、交流が増えている。
- ④このフラワーラインの取り組みが、隣接の御坊町へと波及し、次いで鷹栖地区全体での、花の道づくり活動へと、波及効果をあげている。

鷹栖宮町町内会のフラワーラインは、平成8年度の

設置以来、「砺波市花と緑のコンクール花の道」の部に参加を続けてきており、平成9年・平成20年に優良賞、平成10年から平成16年までと、平成18年から19年まで優秀賞、平成17年には最優秀賞を受賞し、連続12年受賞しています。

その間、富山県花のまちづくりコンクールにも応募推薦を受け、平成10年優良賞初受賞、平成13年、14年、17年、19年に優秀賞を受賞、平成16年、18年に優良賞を受賞しました。そして平成14年花と緑の大会に於いて鷹栖宮町町内会が、花と緑の功労者として、（助）花と緑の銀行理事長表彰を受けました。

また、6年前から花と緑の銀行のプラグ苗講習を受講し、花苗づくりに挑戦しており、98%の生育率に育つようになりました。

そして、鷹栖花と緑の推進協議会と連携し、鷹栖小



プラグ苗のポット上げ

良い苗に育つようにと、一本一本大切に植え込みました。（20年3月撮影）

学校・地区隣接の砺波工業高校へ花苗を提供し、情操教育の一助になれば幸いと思ひ活動しています。今では、地域の東西に走る主幹線、『市道広上町鷹栖線（166号線）旧国道359号』全域4kmに渡り、一時期休息していた大型

プランターの飾花が見られるようになりました。

今後の課題としては、町内の道路が狭いため、冬場は神明宮の境内へ移動していますが、12年も経って既に相当数がこわれ年々新たに入れ替えさせて頂いているものの、今後も引き続き入れ替えの必要に迫られており、この補充をいかにするかが大きな課題です。

今後とも、多くの人々に癒しと、安らぎを与える花づくりに努め、子供達の情操教育の一助となるようまた地域の美化推進のモデルとなるよう努力して行きたいです。



涼感を求め、癒しと安らぎを考慮した樽プランター

ミレットに高さ、シマカヤアサギリソウとラグラスギボウシに涼感を求め、コリウス、ブルーサルビアで中間を、ランタナ、トレニア、ペチュニアで明るさと色の調和を試してみました。（20年7月撮影）

フラワーボトルの作り方

フラワーボトル協会 才川 静子

私たちのまわりには、たくさんのガラスびんがあります。フラワーボトルはこれらの空きびんの再利用が目的です。一生懸命愛情こめて育てた花をより長く楽しみたいという思い、プレゼントされた花を思い出とともに色鮮やかなまま残したいという思い。そのたくさんの思いをびんにつめ、ミニドライフラワーにしたのがフラワーボトルです。

フラワーボトルの特徴

- ①たった1週間で美しい色鮮やかなドライフラワーになります。
- ②今までにドライフラワーとして利用できなかった草花が簡単に色、形もそのままにフラワーボトルになります。
- ③びんの中にドライフラワーが保管されるので、2~3年はそのままで鑑賞できます。

材料と道具

- ①びん
- ②シリカゲル
- ③リボン
- ④ワイヤー
- ⑤ハサミ
- ⑥専用スティック (和田棒)
- ⑦フローラテープ
- ⑧じょうご
- ⑨花
- ⑩ラップ

1 花材を準備しましょう



フラワーボトルには新鮮な花材を使います。



完成時のイメージでバラの花の高さを決めます。

2 フラワーアレンジしましょう



放射状に、後部を高く仕上げます。



フローラテープを3~4回巻き、茎を固定します。

3 (びんの中へ) ボトル・インします



指や爪で花材にキズをつけないように入れます。



和田棒 (専用スティック) で花の形を整えましょう。

4 シリカゲルを入れます



じょうごを使ってシリカゲルをそっと入れます。



ラップのあと、輪ゴムでしばります。

5 1週間~10日後にシリカゲルを出します



びんを倒しながらシリカゲルを静かに出します。



新しいシリカゲルをびん底に4~5ミリ敷きます。

6 完成してラッピングも楽しく



ラップを4重くらいに重ねて封をし、ワイヤー密封します。

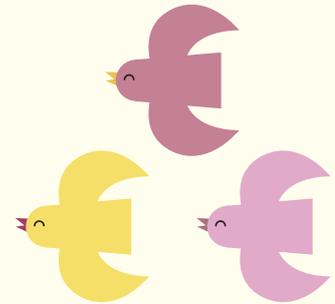


リボン、ペーパーなどで四季を表現して楽しく。

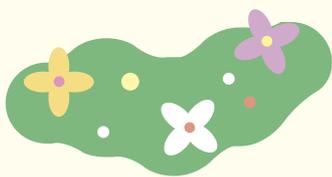




富山県 花のまちづくりコンクール 入賞花壇写真



一般花壇部門 最優秀賞
東般若婦人会 (砺波市)



花の道部門 最優秀賞
成美校下花と緑の
推進協議会 (高岡市)



個人花壇部門 最優秀賞
宮野裕子 (砺波市)

(学校花壇部門、幼稚園・保育所花壇部門はそれぞれ表紙、裏表紙にあります)

施設利用者との地域花いっぱい活動

富山市保内地区 鏑木太輔



富山市を見渡す八尾町の高台に救護施設八尾園があります。身体障害や知的障害、精神障害など様々なハンデをもった方々が入所しておられます。30年ほど前より施設利用者の生きがい作りと、施設整備を兼ねて園芸作業が始まりました。現在は

花壇づくりを中心に20名近くが花と緑に囲まれた活動を行っております。

私が園芸作業に配属となった時には、花の名前もさっぱりわかりませんでした。地区頭取の本田さんに、種の撒き方や土作りなど様々な技術を教えていただきました。また、八尾園を退職された先輩方もグリーンキーパーとして各地区において活躍されており、花壇づくりの情報をいただくなど大変良くして下さりありがたく思っております。

今、花づくりにおいても、福祉業界においても「地域」という言葉が大事なキーワードとなっております。花を通して地域の方々と触れ合う機会を作りたい、地域の方々に喜んでいただきたい、そんな思いのもと様々な活動を行ってきました。

その代表的な活動が、施設の入所者と一緒に近くの空き地を利用して作り始めた「ふれあい花壇」です。少しずつではありますが年々拡大し、地域の方に喜んでいただけるような花壇を目指してがんばっております。また、警察署、消防署、公民館、図書館、観光会館など地域の公共施設を訪問し季節折々の花鉢を届けたり、常に花が絶えない様に交換もしています。春には秋に掘りあげたカンナの球根や八尾園で育てた様々な花苗を幼稚園、保育所、地域の花愛好家のみなさんに配り、秋には、街路樹や神社の境内など清掃活動を行い、集めた落ち葉を使って、腐葉土づくりなども行っております。どの活動も大変好評を得、地域の皆さんに喜んでいただいております。施設に閉じこもりがちな利用者にとっては、多くの人に喜んでいただき、また自分たちの活動が認められることは本当に大きな喜びとなっております。今では利用者の皆が胸を張り、誇りを持って毎日の花のお世話に取り組んでいます。

花づくりを通して、私自身もたくさんの人と出会い、たくさん笑顔を見ることができました。もっとも地域に根ざした活動を行い、地域の方々の笑顔、利用者さんの笑顔が増えるよう今後も取り組んでいきたいと思っております。

〈技術講座〉

富山で育つ宿根草③エキナセア・プルプレア

職藝学院

教授 渡邊美保子

エキナセアは、6月下旬ごろから蕾がふくらみ、花が咲くまでゆっくりと色づいてゆくため、8月のお盆のころまで長く楽しめる宿根草です。原産地は北アメリカで、先住民の間では、根っこは何にでも効く薬草として用いられていました。イギリスでは、草丈が高いため宿根草花壇の後方に植える代表で、その後ろに風にそよぐススキなどを組み合わせて自然風な植栽を楽しんでいます。

エキナセアは、花びらのない小花の集団と、これを囲むように付く濃いピンクの細長い花びらからなり、花びらは、咲き始めは上を向いていますが、満開の頃になると垂れ下がり愛嬌のある姿に変わります。咲き進むにつれて、花の中央はハリネズミのように盛りあがり、光りの具合で琥珀色に輝いてなんとも幻想的です。見た目の通り触ってみるとチクチクします。

日当たりが良い所で、深く耕された土なら、少々の乾燥にも耐え丈夫に育ちます。植付け時の元肥以外はあまり肥料を必要としません。また、根っこは太く地中深く張るため、自力で水分を吸い上げます。

苗を植え付けた年は、ようやく1本の花茎が伸びるぐらいのとてもゆっくりとした生育で、一冬越しても花茎が数本しか増えません。そのため株の広がりにはゆっくりですので、株間は30cmぐらいが適当でしょう。高さは1m以上になりますが、茎が硬く風が吹いても倒れないため、支柱をする手間も省けます。富山の夏花壇におすすめしたい宿根草です。大面積をエキナセアだけで植栽すると見栄えがします。草丈を短くしたい時は、花茎が伸びてきてから、全体の半分ほど切り戻しをします。この場合、開花が2週間ほど遅くなりますが、9月の初めまで花を楽しむことができます。



10～12月の主な行事

桜の移植見学会	11/21(金)	10:00～12:00	一般	20名	無料
桜(樹高1.8m～3.5m)の移植方法を学ぶ			富山県農林水産技術センター森林研究樹木園 集合は本館東側移植地		
第36回花と緑のコンクール入賞作品の展示	10/31(金)～11/10(月)	10:00～17:00	—	—	無料
・花と緑の普及用ポスター原画及び標語・花のまちづくり(花壇写真)			フューチャーシティファボーレ1F		
企画展「折り紙植物園」	10/3(金)～11/5(水)	9:00～17:00※11/1(土)以降は16:30まで	—	—	入園料
折り紙で作った花や植物の展示			中央植物園		
県民植物学講座④	10/25(土)	13:30～15:30	一般	30名	無料
富山県のナラ枯れの現状と対策 ※要電話申込み			中央植物園		
花の折り紙教室	11/3(祝)	①11:00～12:00②13:30～14:30	一般	30名	入園料
折り紙で花や植物を作る講座 ※要電話申込み			中央植物園		
企画展「第2回秋のラン展」	11/21(金)～23(祝)	9:00～16:30	—	—	入園料
秋に咲くランの展示			中央植物園		
栽培講習会③	11/22(土),23(祝)	13:30～15:30	一般	50名	入園料
ランの植え替えと管理 ※当日受付			中央植物園		
企画展「クリスマスの植物」	11/28(金)～12/24(水)	9:00～16:30	—	—	入園料
クリスマスツリーや季節の植物の展示			中央植物園		
県民植物学講座⑤	12/6(土)	13:30～15:30	一般	30名	無料
植物の耐寒性と温暖化 ※要電話申込み			中央植物園		
クリスマスフェスタ・ミニコンサート	12/13(土),14(日)	昼:9:00～16:30夜:17:00～20:00	—	—	入園料
アマチュアによるクリスマスソングなどの演奏			中央植物園		
企画展「干支にちなんだ植物展」	12/19(金)～1/28(水)	9:00～16:30	—	—	入園料
ネズミとウシにちなんだ植物の展示			中央植物園		
秋を彩る花まつり	10/24(金)～26(日)	9:00～16:30	—	—	無料
ダリア、トウガラシ、ダイアンサス(ナデシコ)などの展示			富山県花総合センター		
キノコ狩りと観察会	10/19(日)	9:30～13:00	親子・一般	40名	材料費200円
キノコを採集し、食用キノコかどうかの見分け方を教えてもらう			県民公園 頼成の森		
簡単 飾り炭づくり教室	10/26(日)	9:30～14:00	親子・一般	20名	材料費200円
森で採集したマツボックリ、ドングリ、竹等の自然素材から飾り炭づくりを楽しむ			県民公園 頼成の森		
森の恵みでクラフト作り	11/30(日)	9:30～14:00	親子・一般	24名	材料費実費
森の中に落ちている枝や葉、木の実を使ってクラフトづくりを楽しむ			県民公園 頼成の森		
頼成の森 感謝の集い	12/7(日)	9:30～14:00	親子・一般	—	材料費実費
写真や作品展示で1年をふり返り、リースや生け花等で正月飾り作り			県民公園 頼成の森		

富山県花のまちづくりコンクール	表紙 学校花壇部門 裏表紙 幼稚園・保育所部門	最優秀賞 最優秀賞	成美小学校(高岡市) 小杉西部保育所(射水市)
-----------------	----------------------------	--------------	----------------------------



富山県花のまちづくりコンクール幼稚園・保育所花壇部門 最優秀賞 小杉西部保育所(射水市)

花と緑の銀行だより 169号

発行日 平成20年9月

編集発行 財団法人 花と緑の銀行

〒939-2713 富山県富山市婦中町上轡田42

TEL 076-466-2425

FAX 076-465-5923

ホームページアドレス <http://www.bgtym.org/fgbank/>

富山県中央植物園

〒939-2713 富山県富山市婦中町上轡田42

TEL 076-466-4187

FAX 076-465-5923

ホームページアドレス <http://www.bgtym.org>

富山県花総合センター

〒939-1383 富山県砺波市高道46-3

TEL 0763-32-1187

FAX 0763-32-1219

ホームページアドレス <http://www.pref.toyama.jp/branches/1692/1692.htm>

県民公園頼成の森

〒939-1431 富山県砺波市頼成156

TEL 0763-37-1540

FAX 0763-37-1450

ホームページアドレス <http://www.bgtym.org/ranjyounomori/>

